

# 児童ら100人もちつき

三田・志手原小 お年寄りが協力

三田市立志手原小学校で5日、もちつき大会があった。同小児童と、隣接する市立志手



カいっばいきねを振り下ろす園児

＝三田市立志手原小学校で

## 志手原小学校だより 2月号より抜粋

### 2月の主な行事予定

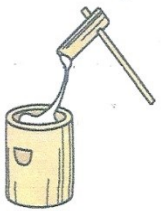
- 2日(月) 全校朝会
- 5日(木) ふれあい餅つき大会
- 10日(火) 新一年生入学説明会
- 11日(水) 建国記念日
- 13日(金) 4校交流会(6年)
- 18日(水) 社会見学(3年) クラブ活動
- 20日(金) 4年学年活動 参観日(高学年)・学級懇談  
\*志手原幼稚園 生活発表会
- 23日(月) 感謝の集い



### 餅つき大会 2月5日(木)

志手原っこきょうだいでづくり推進委員会主催

老人会や地域の方々のご協力を得て、今年も実施していただきます。他府県での餅つきの際にノロウイルスによる食中毒が発生したとのことで、保健所から再加熱するようとの助言・指導があり、今年度は、「ぜんざい」「雑煮」(豚汁)をしていただくことになりました。いつも、子どもたちのことを考えてくださる地域の皆さんに感謝です。



ぜんざい



つきたて餅



上げた。  
地域と子どもたちのふれあいの場を持つと、同地区老人会(小池葵会長)が主催して毎年この時期に開い

ており、今回で18回目。地域のお年寄りや保護者ら約80人が協力して準備。子どもたちは「ヨイショ、ヨイショ」とかけ声を上げながら、きねを振り下ろし、仕上げたもちはずんざ

いにして味わった。3年生の清水あいりさん(9)は「幼稚園のころから5回目のもちつき。うまくつけたのでとてもおいしい」と笑顔で話した。

【粟飯原浩】